

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	これからの利用者は、更なる高齢化に伴い重度化が想定され、今後嚙下困難・入浴困難に、適切に対処していかなければならない。	嚙下困難な利用者の食事介助・入浴困難な利用者の入浴支援に適切に対応できる介護技術の習得	OJT・外部研修に積極的に参加し、その成果と向上度を一人一人全体会議で発表し皆で確認を行う。	12ヶ月
2		利用者への一人の人としての尊厳・人格尊重、又、プライバシーを損ねない声掛けが十分とは言えない	プロの介護職員として、守るべき人としての尊厳、人格の尊重・プライバシーの保護の必要性の十分な理解	外部研修に参加させ、介護の理念の基礎知識を習得させOJTの中で、グループワーク等を利用し理解を深めさせる。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。